

小学6年生・中学生の皆さんへ

大網白里町市制施行名称検討委員会

大網白里町

市の名前に関するアンケート

皆さんが住んでいる「大網白里町」は、平成25年1月を目標に“町”から“市”へ移るための準備を進めています。

現在は“市”の名前を決めるための委員会を作って、いろいろ相談しているところですが、大網白里町が“市”になった場合、“市”の名前をどうするかについて、未来を担(にな)う皆さんの考えをお聞きしたいため、町内の小・中学校に通う小学6年生と中学生を対象にアンケートを行うこととしました。

皆さんから寄せられた意見を参考にしながら、市の名称を決定していきますので、ご協力ください。

■あなたのことをお聞きします。

問1 あなたの学年は、次の中のどれですか？（1つ選んで番号に○）

- | | |
|--------|--------|
| 1 小学6年 | 2 中学1年 |
| 3 中学2年 | 4 中学3年 |

■市の名前についてお聞きします。

問2 あなたは、“市”になった時の名前として、ふさわしいと思うものを一つだけ記入してください。

(ふりがな)

市

【なぜ、ふさわしいと思いましたか？理由が書ける人は書いてください】

大網白里町の概況や、誕生の歴史

～ 町から市へ移る大切なときです。 ～
この機会に、町の歴史など、もう一度振り返ってみましょう。

【大網白里町の概況】

- ①山や田んぼなど自然に恵まれた町であり、空は青く夜になると星がとてもきれいです。
また、白里海岸は、夏になるとたくさんの観光客でにぎわいます。
- ②千葉市や都心に比較的近く、特急電車や快速電車の停車駅もあることから通勤や通学する人がたくさんいます。交通が便利になったことによって、急速に人口が増加し住宅都市的な性格が強くなっています。
- ③5団地（みやこ野、ながた野、みずほ台、みどりが丘、季美の森）の開発と市街地の整備などを通じて、住みよいまちづくりを進めています。
- ④首都圏中央連絡自動車道〔圏央道(けんおうどう)〕の工事も進められており、産業をはじめ新たな地域活性化が期待されています。

【大網白里町の歴史年表】

時代	西暦	年号	いろいろなできごと
明治	1869	明治 2年	宮谷県 <small>みやざくけん</small> ができ、県庁が宮谷本國寺 <small>みやざくほんごくじ</small> (大網宿 <small>じゆく</small>)に置かれた。
	1871	" 4年	宮谷県庁 <small>みやざくけんちやう</small> をなくし、この地方は木更津県 <small>きさらづけん</small> に入った。
	1873	" 6年	木更津県がなくなり、千葉県が生まれた。
	1889	" 22年	大網町 <small>やまべ</small> ・山辺村 <small>ますほ</small> ・白里村 <small>みずほ</small> ・増穂村 <small>やまと</small> ・瑞穂村 <small>ふくおか</small> ・大和村・福岡村に町村役場ができた。
	1897	" 30年	山辺郡 <small>やまべごおり</small> と武射郡 <small>むさごおり</small> を一つにして、山武郡と呼ぶようになった。
昭和	1935	昭和 10年	山武郡白里村が白里町になった。
	1951	" 26年	大網町・山辺村・瑞穂村が合併して、大網町となった。
	1953	" 28年	大網町に大和村小西・養安寺・山口の一部が合併した。
	1954	" 29年	白里町に福岡村の一部が合併した。
	1954	" 29年	大網町・白里町・増穂村が合併して、大網白里町となった。
	1957	" 32年	長生郡本納町清水の一部が大網白里町に合併した。

【大網白里町の名称】

(「大網白里町史より」)

昭和29年12月に大網町、増穂村、白里町が合併し、大網白里町が生まれました。

大網白里町の名称は、「大網」は、昔から大網宿(おおあみじゆく)として知られ歴史的に有名であるばかりではなく、交通面で重要な場所として県内外に広く知られている地名でした。

また、「白里町」は、九十九里沿岸漁業上で重要な地名であり、広大な海があるので遊びに来たり、避暑地(ひしょち)としても有名な地名でした。

このような状況から、町の名前がまとまらなかったため、千葉県知事をお願いしたところ、2つの名前をあわせた「大網白里町」の案が示され、そのとおり決定しました。